取扱説明書

統合管理ソフト・パワソル Power-SOL

UPSドメインコントローラ for Windows
【インストール編】

富士電機システムズ株式会社

DO088-04-01A

安全にお使いいただくために

●製品を使用する前に、必ずこのマニュアルをお読みください。
●注意事項を守って製品をご使用ください。
●このマニュアルは、必要なときすぐに参照できるよう、お手元に保管してください。

表記について

本書では、本ソフトウェアを安全に正しくお使いいただき、お客様への危害や財産への損害を未然に防止するために、次の絵表示を使用しています。**これらの絵表示の個所は必ずお読みください。**

●安全性に関する事項

危険	指示を守らないと、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定されることを示します。
警告	指示を守らないと、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを示します。
注意	指示を守らないと、人が傷害を負う可能性または物的被害のみが想定されることを示します。

●安全のために

注意事項	安全のために、その行為を強制することを示しています。

2010 年 7 月　第 10 版

(1)本ソフトウェアおよび、本書の内容の一部または全部を弊社に無断で転載、複製、改変する事は禁止されています。
(2)本書に記載されている各社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。
(3)本ソフトウェアを使用した事によってシステムや機器に万一トラブルや故障が発生しても、弊社は原因の如何に関わらず一切その責任を負いかねますのでご了承ください。
(4)本ソフトウェアの仕様および本書に記載されている事柄は、将来予告無しに変更する事があります。
(5)商品の内容については万全を期していますが、ご不審の点や誤り、本書の記載漏れなどお気づきの点がありましたら、弊社までご連絡ください。

Copyright(C) Fuji Electric Systems Co.,Ltd. All Rights Reserved.

インストール編

目次

インストール編 1
UPS ドメインコントローラについて 1
インストール前の確認事項 1
UPS ドメインの構成 1
UPS ドメインコントローラのインストール 2
インストールの中止 6
UPS ドメインコントローラのアンインストール 7
上位（UPS ステーション）または下位（UPS コントローラ）と通信できない時 9
UPS ドメインコントローラのアップデート 11

インストール編

UPS ドメインコントローラについて

UPS ドメインコントローラは、単独または複数の UPS グループの電源情報をまとめて管理するコンピュータで使用します。

（UPS グループの詳しい説明は、**概要編「UPS グループ」**を参照してください）

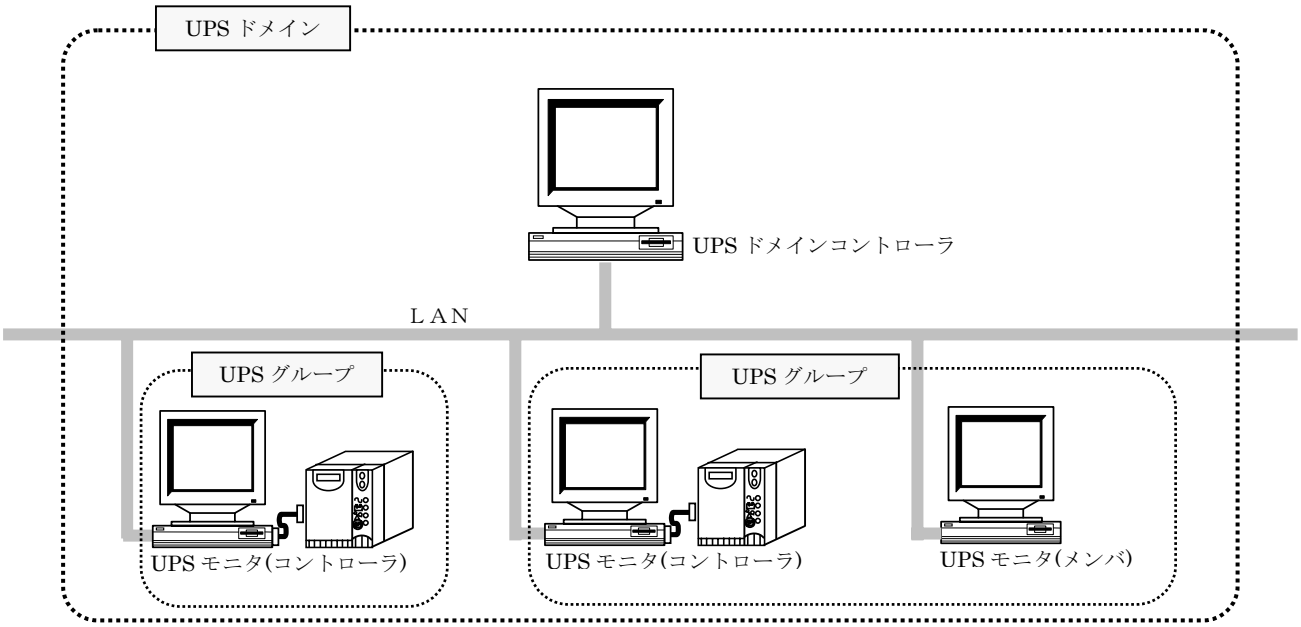
インストール前の確認事項

UPS ドメインコントローラをインストールする前に、以下の情報を確認してください。
最新版へアップデートする場合は、『UPS ドメインコントローラのアップデート』の項を参照して下さい。
初期インストールの場合は、以下の項目を確認し、『UPS ドメインコントローラのインストール』の項を参照して下さい。

■確認項目

1)TCP/IP の設定
2)Network Agent Card に接続された UPS を監視する場合
・Network Agent Card の IP アドレス

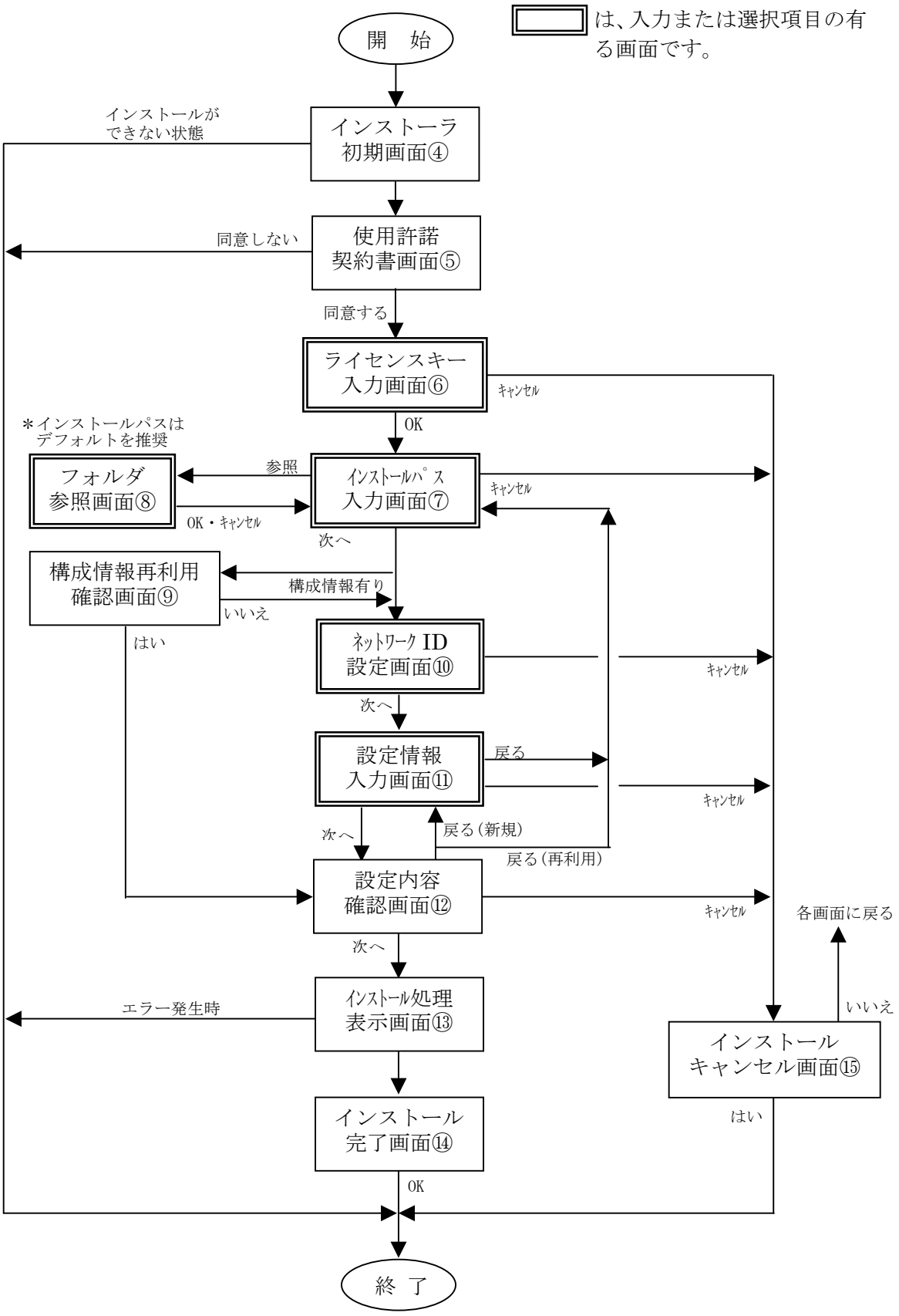
UPS ドメインの構成



① UPS ドメインコントローラは、ネットワークを用いて UPS ドメイン全体を管理します。
② UPS ドメインコントローラは UPS ドメインごとに 1 台存在します。
③ UPS ドメインコントローラでは、各 UPS グループごとの電源状態を常に監視します。
④ UPS ドメインコントローラから各 UPS コントローラのシャットダウンおよび UPS の停止を制御できます。
⑤ UPS モニタと UPS ドメインは 1 台のコンピュータへインストールすることが可能です。

UPS ドメインコントローラのインストール

UPS ドメインコントローラのインストールは下図の流れに従い、操作します。



①コンピュータの電源を ON にして OS を起動し、ログオンします。(ログオンダイアログボックスが表示されない場合には必要ありません。)
UPS ドメインコントローラは、Windows NT/2000/XP/Vista/Server 2003/Server 2008/Windows7 でご使用になれます。Administrator か同等の権利を持ったアカウントでログオンしてください。

②Windows の「スタート」ボタンを選択して「ファイル名を指定して実行...」を選択します。
(Windows Vista/Server 2008/Windows 7 の場合、「スタート」－「全てのプログラム」－「アクセサリ」－「ファイル名を指定して実行」を選択します。)

③右の「ファイル名を指定して実行」画面が表示されます。

「名前」の指定を以下の様にします。
[インストーラ格納ドライブ]:¥
[インストーラ格納フォルダ]
¥DGDINST.exe

「OK」ボタンを選択します。

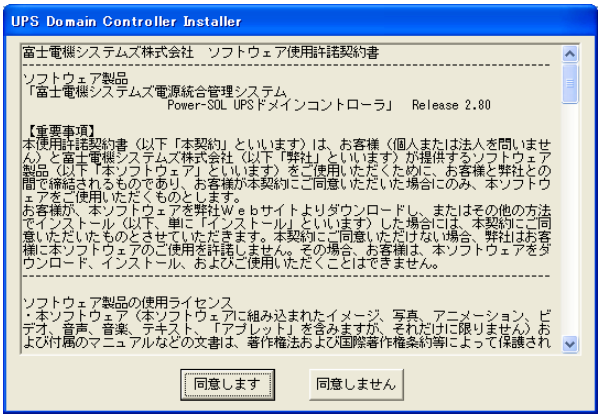
④右の「UPS ドメインコントローラ インストーラ」画面が表示されます。

この画面は数秒後に、「使用許諾契約書」画面に切り替わります。

⑤「使用許諾契約書」画面　が表示されます。

使用許諾契約書の内容を確認してください。

「同意します」ボタンを押します。



⑥「ライセンスキー入力」画面が表示されます。

弊社より発行された、ライセンスキーを入力します。

「ＯＫ」ボタンを押します。

⑦「インストールパス入力」画面が表示されます。

表示されている内容で良ければ「次へ」ボタンを選択します。

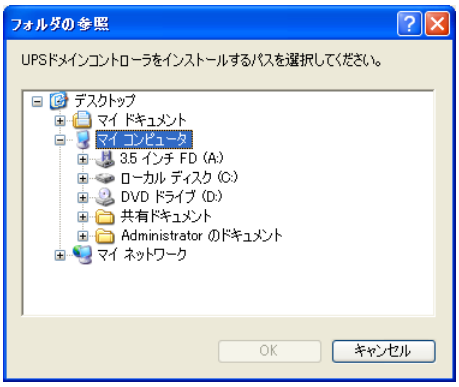
表示されている内容を変更しない場合は⑨に進んでください。

表示されている内容を変更する場合は、「参照」ボタンを選択します。
(インストールパスはデフォルトの設定を推奨します。)

⑧「フォルダの参照」画面が表示されます。

インストールするフォルダを選択し、「OK」を選択します。

⑦へ戻り、選択した内容のインストールパスが表示されます。



新規の場合または再利用ファイルがない場合は⑩に進んでください。

⑨インストールパスに、旧バージョン利用時に作成された再利用可能な構成管理データファイルが存在した場合、右の画面が表示されます。

「はい」を選択すると、最後に設定登録されていた構成管理を利用してインストールします。

「いいえ」を選択すると構成管理データファイルを削除し、初期状態でインストールします。

「はい」を選択した場合は、⑫に進んでください。

⑩「ネットワーク ID 設定」画面が表示されます。

UPS ドメインコントローラが使用する IP アドレスを選択します。

「次へ」ボタンを選択します。

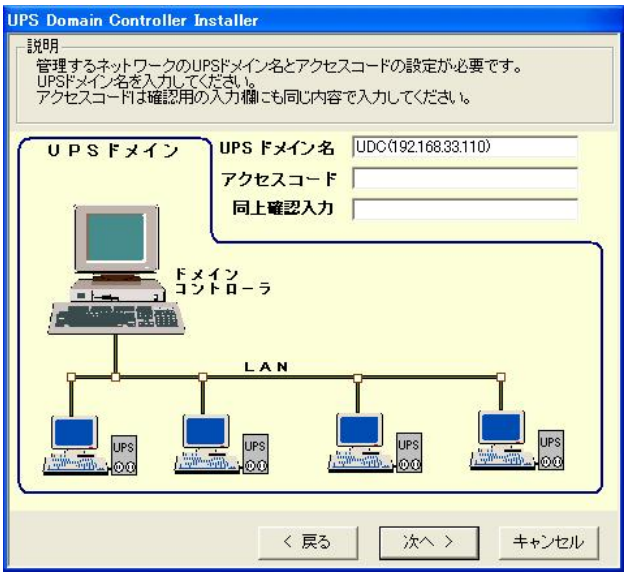
⑪右に示した「設定情報入力」画面が表示されます。

ＵＰＳドメイン名を入力します。

アクセスコードを入力します。
アクセスコードは半角の英数字(大文字と小文字を区別します)および記号です。
8 文字以上で 49 文字以下のアクセスコード入力が必須となります。

同上確認入力欄にも同じ内容で入力します。

「次へ」ボタンを選択します。



⑫「設定内容確認」画面が表示されます。

「次へ」ボタンを選択します。

⑬インストール処理が開始され、右の画面が表示されます。

⑭インストールが終了すると、右の画面が表示されます。

同時にタスクトレイにアイコン が表示され、UPS ドメインモニタが自動的に起動します。

「OK」ボタンを選択します。

以上で、UPS ドメインコントローラのインストールは完了です。

インストールの中止

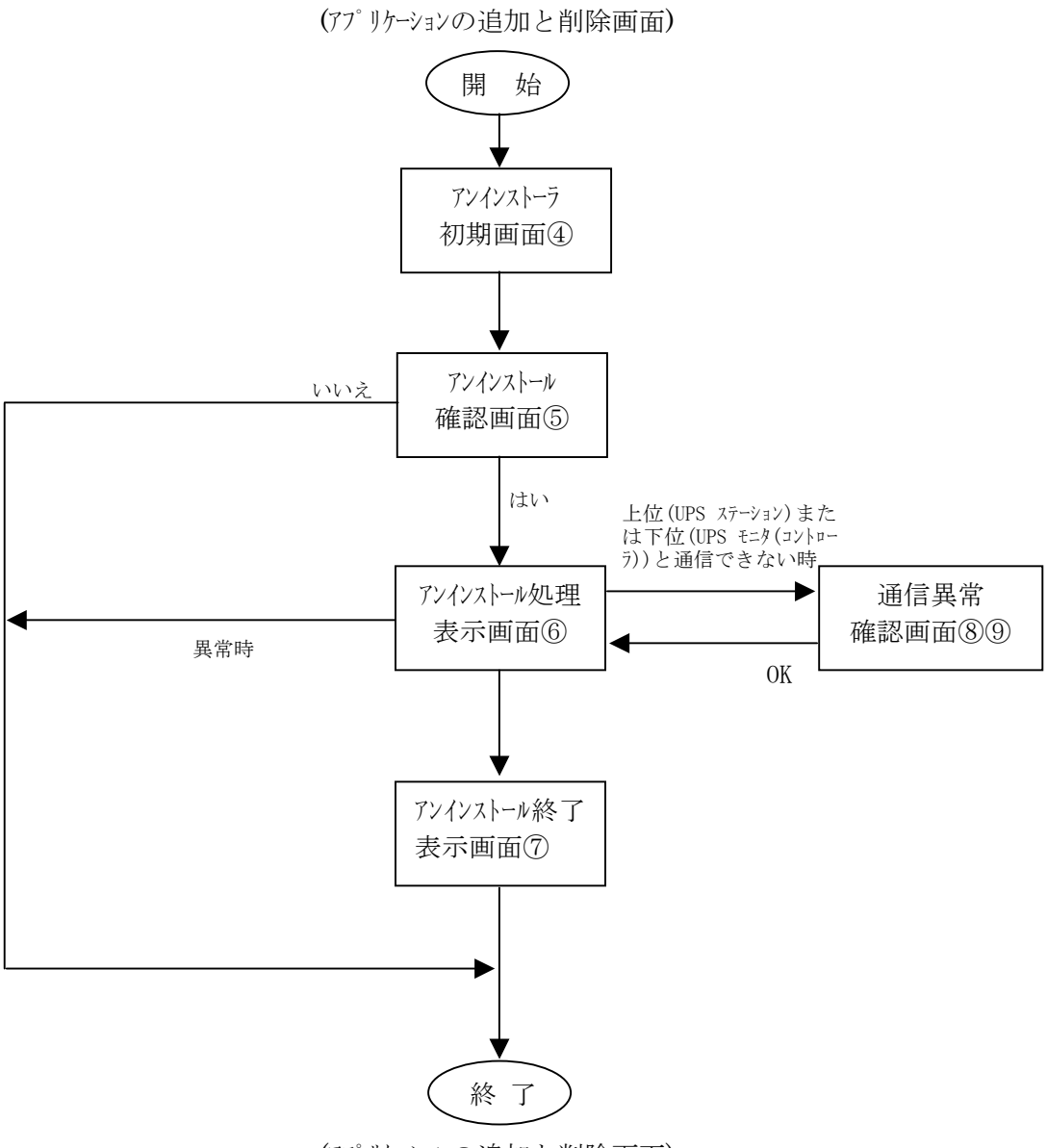
⑭インストール時に表示される画面の中で「キャンセル」ボタンを選択すると、右の画面が表示されます。

「はい」を選択するとインストールを中止します。

「いいえ」を選択するとキャンセルを取り消し、インストールを継続します。

UPS ドメインコントローラのアンインストール

UPS ドメインコントローラのアンインストールは下図の流れに従い、操作します。



①コンピュータの電源を ON にして OS を起動し、ログオンします。(ログオンダイアログボックスが表示されない場合には必要ありません。)
Administrator か同等の権利を持ったアカウントでログオンしてください。

②「コントロールパネル」の「プログラムの追加と削除」アイコンを選択します。
(Windows XP/Server 2003 の場合)

Windows NT/2000 の場合は「アプリケーションの追加と削除」アイコンを選択します。

Windows Vista/ Server 2008/Windows 7 の場合は「プログラムと機能」アイコンを選択します。

(右図は Windows XP の場合の例)

③一覧の中から「Power-SOL UPS Domain Controller」を選択します。

Windows NT の場合は「追加と削除」を選択します。

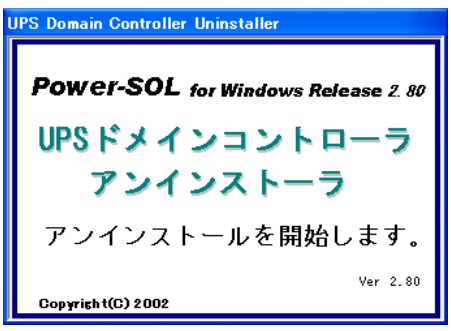
Windows 2000/XP/Server 2003 の場合は「変更/削除」を選択します。

Windows Vista/ Server 2008 の場合は「アンインストールと変更」を選択します。

Windows 7 の場合は「アンインストールと変更」を選択します。
(右図は Windows XP の場合の例)

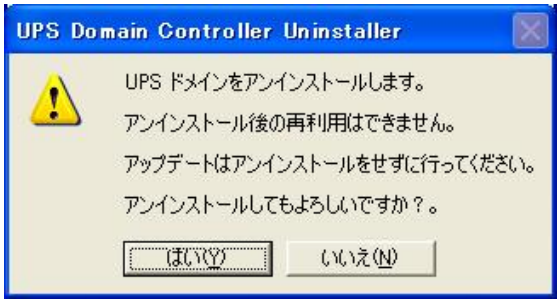
④右の「UPS ドメインコントローラ アンインストーラ」画面が表示されます。

数秒後に「アンインストール確認」メッセージボックスが表示されます。

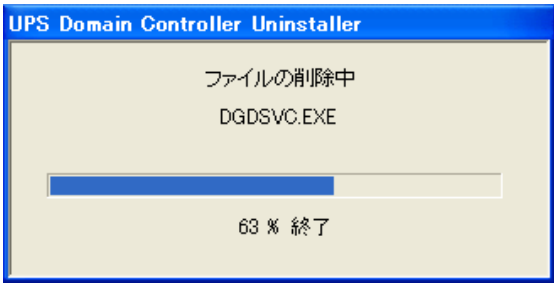


⑤右のメッセージボックスが表示されます。

「はい」ボタンを選択します。



⑥右の画面が表示され、アンインストールが開始されます。



⑦アンインストールが終了すると、右の画面が表示されます。

「OK」ボタンを選択します。

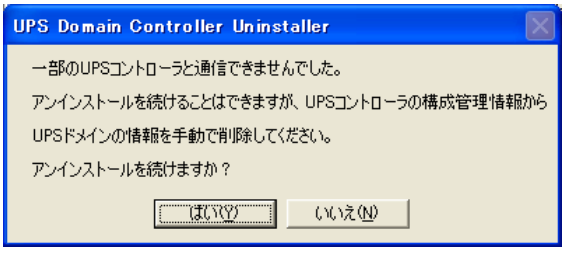
上位（UPS ステーション）または下位（UPS コントローラ）と通信できない時

⑧アンインストール処理表示画面途中でアンインストーラが UPS ステーションと通信が出来ない時、右の画面が表示されます。

「ＯＫ」ボタンを選択します。

⑨アンインストール処理表示画面途中でアンインストーラが UPS コントローラと通信が出来ない時、右の画面が表示されます。

アンインストールを続ける場合は「はい」ボタンを選択します。

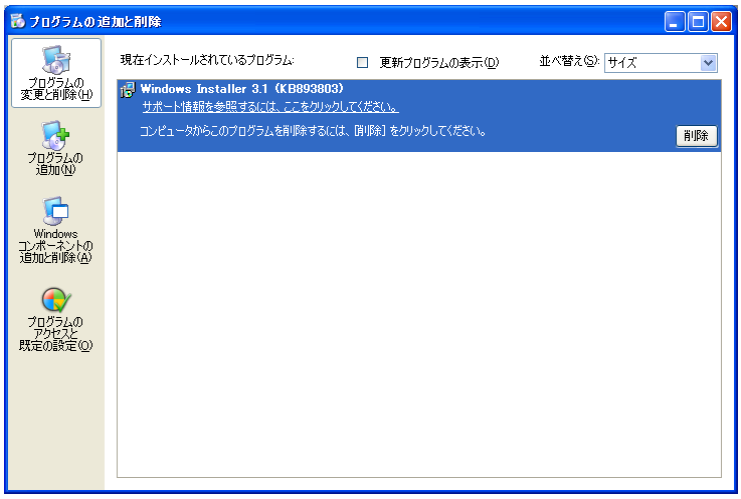


⑩「アプリケーションの追加と削除」画面に戻ります。

「閉じる」ボタンを選択します。

Windows Vista/ Server 2008/Windows 7 の場合は「プログラムと機能」画面に戻ります。

（右図は Windows XP の場合の例）



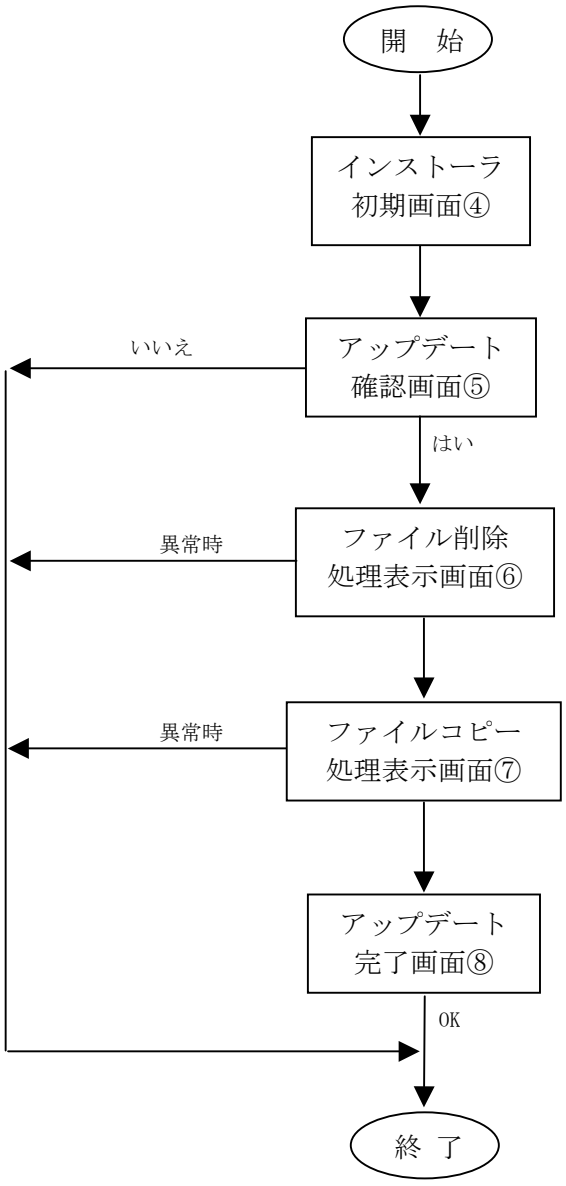
以上で、UPS ドメインコントローラのアンインストールは完了です。

注意事項

※UPS ドメインコントローラのアンインストールが完了しても一部のファイルは UPS ドメインコントローラのインストールしたフォルダに残ります。全てのファイルを削除する場合は、UPS ドメインコントローラのアンインストール完了後、UPS ドメインコントローラのインストールしたフォルダを削除してください。

UPS ドメインコントローラのアップデート

UPS ドメインコントローラの旧バージョンをご利用中の場合には、新バージョンへのアップデートが可能です。
新バージョンへのアップデートは下図の流れに従い、操作します。



①UPS ドメインコントローラが起動している状態にします。(アンインストールしておく必要はありません。)
②ダウンロードした自己解凍書庫を解凍した場合は、自動的にアップデート機能が起動しますので、④に進んでください。解凍したフォルダから実行する場合は、Windows の「スタート」ボタンを選択して「ファイル名を指定して実行...」を選択します。
(Windows Vista/ Server 2008/Windows 7 の場合、「スタート」－「全てのプログラム」－「アクセサリ」－「ファイル名を指定して実行」を選択します。)

③右の「ファイル名を指定して実行」画面が表示されます。

「名前」の指定を以下の様にします。
[インストーラ格納ドライブ]:¥
[インストーラ格納フォルダ]
¥DGDinst.exe

「OK」ボタンを選択します。

④右の「UPS ドメインコントローラインストーラ」画面が表示されます。

⑤アップデートの確認画面が表示されます。

「はい」ボタンを選択します。

⑥右の画面が表示され、ファイルの削除処理が開始されます。

⑦ファイルの削除が終了すると、右の画面が表示され、
新しいファイルのコピーが開始されます。

⑧アップデートが終了すると、右の画面が表示されます。
（３秒後には自動的に消えます。）

同時にタスクトレイにアイコン が表示され、UPS
ドメインモニタが自動的に再起動します。

「OK」ボタンを選択します。

以上で、UPS ドメインコントローラのアップデートは完了です。